

信州大学農学部と長野県上伊那農業高等学校との連携に関する協定書

信州大学農学部（以下「大学」という。）と長野県上伊那農業高等学校（以下「高校」という。）とは、地域農林業の持続的発展に資するとともに農林業に関する優秀な人材を連携して育成するため、ここに連携に関する協定書を締結する。

- 1 大学及び高校は、双方の連携を推進するため、次の諸活動を行う。
  - (1) 学術資料、刊行物及び情報の交換
  - (2) 教員の相互派遣
  - (3) 大学の授業及び公開講座の高校の生徒への開放
  - (4) 高校の教員の大学での研修
  - (5) 高校の生徒に対する大学の学生による指導及び助言
  - (6) 大学の教育実習生の高校による全面受入れ
  - (7) 高校の優秀な生徒の大学への優先的推薦
  - (8) その他大学及び高校が協議し、同意した事項
- 2 前項に掲げる諸活動の具体的実施に関しては、その都度、大学及び高校が緊密に協議して実施にあたるものとする。
- 3 この協定書は、締結の日から3年間有効とし、その後、どちらか一方から書面により中止又は変更の意思表示がなければ、3年毎に自動的に更新される。ただし、一方が協定書の中止を希望する場合には、6か月前までに相手校にその旨を通告しなければならない。

平成15年2月21日

平成15年2月21日

信州大学農学部長

新 仁 俊



長野県上伊那農業高等学校長

宮原 達

